

熊野古道を有意義に歩くための提案

【内容】

熊野古道を有意義に歩くために下記の提案をさせていただきます。

- ①携帯音楽プレイヤーの貸出し
- ②語り部による説明をMP3等の標準音楽フォーマットでダウンロード可能にする以上、ご検討ください。

【回答】

熊野古道が世界遺産に登録され、古道歩きをされる方も多くなり、かつて「蟻の熊野詣」といわれた様な姿を取り戻しております。そういった中、来訪者へ歴史・文化を語る「語り部」としての役割が今まで以上に大事になってきております。語り部としては、来訪者とともに古道を歩き、歴史・自然を感じていただきながら、顔が見えるおもてなしをすることが重要であると考えております。

しかしながら、現在の情報化社会においては、ご提言いただいた情報技術を取り入れたサービスを提供していくことも幅広いニーズに応えていくために考えていかなければならないことだと感じております。

現在、市内には三つの「語り部組織」が存在し、各地区でガイドを行っています。今後、各組織ごとの連携を保ち、併せて情報技術を取り入れたサービスの取組も視野に入れながら、多様化するニーズに応えていけるよう努力してまいります。

(担当：観光振興課)